|  |
| --- |
| 麻雀の簡単点数計算ソフト |
|  |
| 藤澤　遼（学籍番号：hb171048） |
|  |
| **概要**：麻雀の点数計算ソフトウェアを開発した。麻雀のルールや役は知っているが符計算が絡む点数計算ができない人をターゲットにした、麻雀の用語などは知っている前提でのプログラムである。面子の形で対象のボタンをクリックし内部で符計算し、１～３の役で対象のボタンをクリックし、親か子のボタンをクリックするとコンソールに点数が出力される。４以上の役は符計算がいらないので省く。 |
|  |
| **キーワード**：麻雀、符計算、初心者 |

# 本プログラムが解決する課題と手法

　麻雀をするにあたって、ルールや役を覚えるのは比較的簡単だが、符計算を覚えられないという人が多い。4ハン以上は決まっているので簡単に覚えられるが、3ハン以下の手は符計算というものが絡むため、覚え辛くややこしい。そこで麻雀のルールや役を覚えたての人向けのプログラムを開発した。このプログラムはあがりの形で該当する面子の形や頭に使われている牌、役の数、親か子かのボタンを押すとコンソール出力に点数が出るというものである。このプログラムを使うことで符計算を覚えていなくても、用語を少し知っていれば簡単にかつ短時間で点数計算ができる。

# 重要性

　なぜ符計算が重要なのか説明する。麻雀はトップを狙うゲームなので終盤の細かい点数争いに符計算は欠かせない。また、覚えていなければ同卓した中級者や上級者の人に嘘の点数申告されてもわからないため、だまされるかもしれない。自分が騙されないようにするためにも自分で符計算を行い自分で点数申告することは重要である。また雀荘やフリー雀荘といわれるまったく知らない人と打つ時も、一応符計算できない人でも打つことはできるが、周りの人に迷惑がかかったり、時間がかかってしまったりするので符計算を身に着けておくことはとても大事である。

# 課題に対する現在の社会状況

これは自分が体験したことだが、自分が地元で麻雀を打っていた時、自分の手を開けてほかの人に点数を言われ、符計算を確認せずにその点数のままゲームが進んだことがある。上級者に頼るのは悪くはないが、自分で把握しておけばトラブルなく進めることができる。

⒊．アピールポイント

　このプログラムは、1，9、字牌の暗刻や明刻、2～8の暗刻や明刻といったように自分の出来上がった手の面子や上がり方で該当するボタンと役の数、親か子かのボタンを押して点数計算を行うというソフトである。自分が調べたところ、該当するボタンを押して内部で符計算をし、点数を出力するというアプリやソフトはなく、独自性に優れていると言える。また、少し用語を知っていれば該当するボタンを押すだけなので時間もかからず簡単にできる設計になっている。

**参考文献**

1. <https://majandofu.com/practice-score-problem>　（添付動画内の画像の引用元）